

# かもん! カモねぎまつり

12月3日(日)開催  
AM9:30~PM2:30

今年も「かもん!カモねぎまつり」を開催いたします。多くのお客様のご来場、心よりお待ちしております。(詳細は全戸配布のチラシをご覧ください。)今回は、カモ汁のみの販売となり、別途おにぎりをご希望される方はアリーナ内にて販売いたします。

**ご注意!!**  
カモ汁券の当日販売は致しません。

**限定800食!!**  
カモ汁(ご飯無し)600円  
前売り券のみの販売



11/15日(水)より、潟東地域コミュニティセンター窓口、潟東商工会窓口にて販売

## 8/16 おまつり広場(どろんこカップ)開催終了

今年のおまつり広場には4年振りに潟東希龍会が出演の外、太鼓体験コーナーも開き奮闘致しました。どろんこカップは各種目260名程の参加を頂き大変盛況でした。堀区長率いるを西蒲区役所地域総務課チームも大奮闘、更にTeny(日本テレビ)も一日密着しどろんこカップを大いに盛り上げて頂きました。

当日夜、花火大会も行われ79発の花火が打ち上げられ、多くの方々に楽しんで頂きました。花火ご協賛の皆様方に心より御礼申し上げます共に、来年もよろしくお願ひいたします。



## 【どろんこカップ写真コンテスト開催】入賞作品決定!!

8/16日に行われたどろんこカップの写真コンテストが行われ、潟東地域コミュニティセンター内にて展示(9/15~10/15)し、おまつり広場実行委員会他、市民の皆様にも投票頂いたものを参考に入賞作品を選定決定致しました。結果は、潟東地域コミュニティセンターHP、潟東地域コミュニティ協議会Facebookをご覧ください。



健康づくり教室 12/9(土)

今年も篠田先生をお招きし開催致します。ふるってご参加ください。



## 潟東・中之口中学校合同バンド西関東大会で金賞受賞

潟東中学校と中之口中学校吹奏学部の合同バンド結成は、驚きの知らせだった。上手くいくのか不安に思った生徒もいたと思う。

週末しか集まることができない全体練習やパート間でのコミュニケーションなど不安要素はたくさんあったと思う。平日は、各校で練習をし、週末に全体練習をするという活動。

今までとは違う環境と緊張など、始めは上手くいかないことの連続だったと思う。



写真提供：株式会社フォトライフ

週末に質の高い全体練習をするため、各校で平日の練習を必死に取り組んでいった。

そして、生徒たちが団結し、切磋琢磨した結果、地区大会と県大会で金賞を受賞。新潟県代表として西関東大会に出場し、同大会においても金賞を受賞するという快挙を成し遂げた。

合同バンドという環境の中、多くの困難を乗り越え活動し、成長した生徒たちの姿はとても頼もしく感じた。今後もこの活動を糧にして活躍して欲しいと思う。

## 水生公園をきれいにしたい

潟東小学校の4年生は、総合学習の一環で、環境問題について学んでいます。水をきれいにするEMをゆう学館裏にある水生公園のミニ鑑湖に投入しました。今よりもっときれいになるといいですね。



### EMとは

良い菌の集合体です。いろいろな働きをします。

休肝日

●潟東地域の世帯数と人口/世帯数1,651 人口計4,982 男2,451 女2,531 (令和5年5月末現在)

毎週月曜日は飲マNDER!!





10/23(月) 潟東地区敬老事業開催

今年も75歳以上の方を対象に敬老会が潟東地域コミュニティセンターで開催されました。心配された天気も曇りで朝早くから来られた方もいました。「早く来られましたねえ」とあいさつをすると、「送ってもらう家族の都合があるもので」と返事が返ってきました。そのあとに「年に一回なので楽しみにしている」といううれしい声も帰ってきました。

今年の来場者は約160名で、米寿(88歳対象者43名のひとりひとり名前が読み上げられ記念品が贈呈されてうれしそうに持っていかれました。続いてダイヤモンド婚結婚60周年)12組の名前が紹介されました。こちらペアの毛布ということで、これからの季節には、必需品です。その後、西蒲区長と市議会議員のお祝いの言葉をいただきました。そのあいさつの中で、皆さんは、戦後の日本を支えてきた世代なので、多いに元気で長生をして、老後を楽しんでくださいと結ばれました。

続いて、乙川コミ協会の記念講演と称名の太田千鶴子様から琴の演奏で北国の春やふるさとをみんなで合唱しとても素晴らしい思い出になりました。



令和5年度 潟東地区協議会役員

| 単位クラブ名    | 理事氏名  | 役職名   |
|-----------|-------|-------|
| 井随好日会     | 高橋 和男 |       |
| 島方高砂会     | 小林 彌一 | 副会長   |
| 三方長生会     | 高木 正衛 |       |
| 横戸新生弥生クラブ | 藤田 忠明 |       |
| 遠藤老和会     | 海藤 龍彦 |       |
| 卯八郎同和会    | 杉村 重雄 |       |
| 五之上福寿会    | 長沼 博明 |       |
| 大原長寿会     | 竹内 源治 |       |
| 番屋老寿会     | 竹内 春雄 |       |
| 茨島松寿会     | 栗林 昇  |       |
| 称名称寿会     | 竹内 一広 |       |
| 今井長年クラブ   | 勝山 茂之 | 会長    |
| 大曾根老友会    | 吉田 博之 |       |
| 国見南老人クラブ  | 渡辺 祐一 |       |
|           | 池田 紀江 | 副会長   |
|           | 深沢 敦子 | 会計    |
|           | 小林 正治 | 事務局   |
|           | 穂苅由美子 | 女性部長  |
|           | 渡辺 滋子 | 副女性部長 |

10/1(日) 防災訓練

防災・防犯・安全部会長 水野 輝彦

午前7時新潟県沖でマグニチュード8の地震発生、西蒲区内は震度6強の強い揺れ、建物の倒壊が多数発生という想定で、潟東地区一斉の防災訓練を行いました。

当日は150名程度の西蒲区役所地域総務課職員並びに、防災士による講義、実技などに真剣に耳を傾けていました。近年、気候変動により世界各国、日本各地で今迄経験したことのないような災害が発生し、甚大な被害が生じ、多数の尊い命が奪われています。

災害はいつ襲ってくるかもしれません。自分の命を守るためにも、防災意識を養い、家庭と防災について話し合ってくださいと思います。





# 「Happy ぷらすカフェ」誕生！

「Happy ぷらすカフェ」は2023の春から潟東地域内に新しく起ちあがったグループです。きっかけは3月に潟東コミ協で開催した「地域デザイン入門 未来はワクワクであふれてる！」と題した講座。地域の課題や困りごとの中に、たくさんの資源（ヒト、モノ、コト）があり活かしていくチャンスがある、コミュニティが変われば地域はもっとよくなる可能性があると感じかされたことです。

現在地域内外からのメンバーは十数名。内半数が中心となって活動しています。居住地域でやりたいことをやってみよう！と、ひとりひとりの心に秘めた思いを皆で共有、少しずつ実現させていけるよう毎月定例会を開いて一緒に考えています。夏のおまつり広場では来場者の声を聞くコーナーを設置。潟東がこうだったらいいなという思いを老若男女からリサーチ、アンケートも行いたくさんの方々にご協力いただきました。

10/21にはカモねぎまつりの宣伝もかねて中之口マルシェに出店。西蒲区を盛り上げていこうと地域を越えて活動をしています。今ある資源を活かして何ができるのかなと、できない、やれない、足りないなどの言葉を、前向きな言葉に置き換えて活動してみよう！それが「Happy ぷらすカフェ」の名前の由来となった緩やかで楽しいグループです。人材発掘、人材育成に期待のできるコミ協を目指しています。ご興味のある方はコミ協までお問い合わせください。（代表 乙川）



## 潟東文化への誘い

—もっと知りたい潟東の歴史・人・風土— 福田則男

### 第十七回横戸に伝わる「神送り」「神迎え」と出雲大社

古くから十月は神無月（神々がこの月に出雲大社に集まるとされる）と呼ばれていますが、これに関わる行事が横戸の諏訪神社で子供たちのみで行われています。



神社境内はしめ縄がある

神々を出雲に送る神送りは、新暦の十月二十八日、境内にしめ縄を張り巡らしておきます。この日は小学生の高学年を中心に、各戸の玄関で口上を述べて志（こころざし）を集め、それで神様への供物を用意したり、自分たちの食べるお菓子を買ったります。口上は「上がらっしゃい横戸の神送り、志を上げてくらしやれー」と言い、廻り終わったら神社に集まってお菓子を食べて、ゲームなどをして遊びます。



稲佐の浜での神迎え

一方、全国からの八百万（やおろず）の神々は出雲大社がある稲佐の浜（島根県）に上陸されます。出雲大社は十一月二十二日に神々をお迎えするのこの浜で神職が、かがり火の前に祝詞を読み上げます。この時、神々がひもろぎ（神々が宿る台座）にのりうつるのを数千人が息をひそめて見守ります。そして出雲大社へ神々を導かれます。その後、神々はここで縁結びや人々からの様々なことについて話し合われると云われています。お話が終わり十一月二十九日、神々が出雲大社をお発（た）ちになるのでお見送りする祭りが執り行われます。

横戸でも先ほどの子供たちにより、神送りの時と同じことが行われ（口上は神迎えに変わる）神様をお迎えして境内のしめ縄が外されます。この行事の始まりは不明ですが、卯八郎受・遠藤・三方地区でも行われていました。今では子供たちの楽しい行事になっています。

・この執筆にあたり、横戸地区の方々と出雲大社からご協力をいただきました。

**《編集後記》** 8月におまつり広場（どろんこカップ）が開催されました。県内外から、様々な年代層から大変多くの皆様より参加頂き、盛り上がったおまつり広場となりました。先日その模様がTeny（日本テレビ）にて放映されました。熱戦の背景に美しい潟東村の田園風景がとても綺麗に全国に映し出され、超感動！！いたしました。12月3日（日）は、かもんカモねぎまつりが開催されます。皆様のご来場を心よりお待ちしております。（S.S）

ご意見・ご要望もお待ちしております。  
 潟東地域コミュニティ協議会 TEL/FAX0256-86-3123  
 Eメール katacommu@honey.ocn.ne.jp  
 月曜・祝日休館  
 9:00～13:00までお電話繋がります。